



尚徳福社会 おぐら保育園

2022年8月発行

発行者

園庭にもようやくセミの鳴き声が聞こえ始めました。天候が今一つだったり、体調が万全でない子が多かったりとなかなか水遊びが出来ない日が続いていますが、落ち着いたら夏ならではの遊びをたくさん楽しめたらと思います。

厳しい暑さが予想されますが、生活リズムを整えて元気に夏を過ごしていきたいですね。



### ★にじみ絵に挑戦★

7月の制作はにじみ絵で団扇を作りました。まずは水性ペンで障子紙にお絵描き。ペンを渡すとダイナミックに描く子、ペンのお尻の方を紙にあてて“あれ？”と首をかしげる子、フタの開け閉めに夢中になる子と様々でした。みんなお絵かきに夢中で用意していた紙が足りなくなるほど楽しんでいました。絵を描いた後、その上から水をつけた筆をおくと、水が障子紙ににじんで線も広がっていきます。ペンの感触とはまた違い“じゅわ〜”とにじんでいく様子をじっくりと観察するように楽しんでいました。



### ★おともだちだいすき★

お話が上手になり、保育者とやりとりを楽しんだり、お友達同士で名前を呼んだりする姿も見られるようになりました。まだ言葉が出ない子も、盛んに発声や喃語で自分の思いを伝えようとしていて、お部屋はとっても賑やかです。自分の思いもはっきりしてきて、使いたい玩具や場所を取りあうこともあります。お友達と一緒に物を持って「いっしょ」と喜んだり、ぎゅっと抱き着いて笑いあう姿も見られます。泣いたり笑ったり全力の子どもたちに寄り添いながら成長を見守っていきたいと思います。

### ★夏到来★

幼児さんが育てている夏野菜がすくすく成長し、興味津々です。つやつやしているナスや鈴なりの枝豆を見つけて指さしては「あった！」「ね」と言いながら教えてくれています。虫を見つけるのも早く小さなアリを見つけては「ありいたー！」と大喜び。幼児さんがセミを捕まえた時には園庭中が大騒ぎでみんなも吸い込まれるように集まっていました。

水遊びではタライの中の水をバシャバシャ叩いてみたり、真剣な表情でバケツからバケツへ水を移し替えたりと水の感触を十分に楽しんでいました。体調に不安があって、水遊びや外遊びを控えたい日は、朝お知らせください。

朝は元気だったけれど、咳や鼻水が出てきた、元気がない等の姿が見られた場合は室内遊びを楽しみます。

